



e-La Voz  
「エーラボス」と読みます

HCJB『アンデスの声』  
日本語放送  
メールマガジン  
(第54号)

2007年9月7日発行

## HCJB尾崎一夫さんを囲む会 in 仙台 ～30年前の中学生と感激の対面～

仙台市での尾崎さんを囲む会は、9月1日(土)JR仙台駅から徒歩5分の寿司屋にて午前11時から開催された。

参加者は合計11人で、BCLを趣味にしている9人とほかに女性が2人。当クラブ会員の参加は、6391武田理さん(宮城県涌谷町)、そして主催者側として統括の0790白石晋一さん、受付・会計の1838庄司薰さん(宮城県多賀城市)、庶務で発起人の私8484伊藤慶彌(山形市)の4人。県別では宮城県から8人、山形県2人、福島県1人だった。

一人、また一人と受付を済ませ尾崎さんと対面、発起人挨拶のあと、自己紹介では、早速尾崎さんが録音機とマイクを手にインタビュー。さすがベテランアナウンサーだけに勘所を押された質問に、皆頷いたり感心したり笑ったりの素晴らしい自己紹介コーナーとなった。そうしているうちに昼食時間となり食べながらのやりとり、午後1時に再開、思い出話は尽きない。午後2時前に別れを惜しんでの散会となった。



参加者の多くは河北新報に載った会合のお知らせ、そして夕刊社会面トップで扱われた「エクアドル“アンデスの声”往年のリスナー集まれ！ パーソナリティー30年ぶり仙台訪問」との記事を見て集まってくれた。このうち、仙台市の正宗淳さんは内科医師。そのお父さんが日本短波クラブの発起人の一人で医師の和田謙郎さんとは同級生だということが分かり、HQの白石さんもその偶然に驚いていた。仙台市の潮田俊さんは南米を何度も訪れていてスペイン語が堪能、地理にも詳しく尾崎さんはしきりに感心していた。仙台市の白石明義さんはリポートは出したことがない隠れリスナー。山形県新庄市の豊後富也さんは前日に急に会社から休んでよいとの許可をもらい、車で駆けつけてくれた。女性の一人は、現在シカゴの尾崎さんの近所に住んでおられ、娘さんの結婚式とご主人の葬式をしてもらった人で今福島県に里帰り中の方、そして浜松市の友人から尾崎さんを聞いていて是非お会いしたいと訪れた仙台市の方だった。

この集会開催前、尾崎さんが最も会いたいと切望していた人たちがいる。話はちょうど30年前の1977年8月にさかのぼる。尾崎さんはホノルル空港から日本に向かう機内で、仙台の中学生4人からサインを求められた。その1か月後、仙台でHCJBの集会があったとき、その4人の中学生はちゃんと会場に来て尾崎さんを待っていてくれた。尾崎さんはその中学生たちに再び会いたかったのである。

4人のうちの一人、仙台市の宮本研一さんが会場を訪れ、当時中学生だった者ですと話すと尾崎さんは、「ああ、そうだ、覚えている。顔は殆ど変わっていないね、あのころから丸顔だった」と固く握手。30年ぶりの再会にしばし話がはずんでいた。この集会を機会にBCLを再開すると語った宮本さんは、当クラブへの入会を約束してくれた。

会場は当クラブHG白石晋一さん所有の白石商会ビル隣にあり、昼食を食べることにより会場費は無料となつた。これも白石さんのおかげと、改めて感謝申し上げる。

(JSWC-8484 伊藤慶彌)

## 取材番組の放送予定(サタデー・トーク:「ふれあい短波」)

9/22(土) 仙台で出会った人々 & 白石晋一 (日本短波クラブ会長)  
9/29(土) 正宗敦 (仙台在住)

10/06(土) 伊藤慶彌 (山形在住) パート1  
10/13(土) 伊藤慶彌 (山形在住) パート2

## 尾崎宣教師への日本滞在中の連絡先:

電話: 080-3272-6908

メール: [kozaki@hcjb.org](mailto:kozaki@hcjb.org) または [kazuo\\_ozaki@sbcglobal.net](mailto:kazuo_ozaki@sbcglobal.net)

HCJB日本語放送担当

在住 尾崎一夫

## HCJB日本語放送(オーストラリア送信):

放送日時: 毎週土曜日、日曜日  
日本時間 0730 - 0800 (2230 - 2300UTC)  
送信周波数: 15525 kHz (19mb)  
受信報告書の宛先: 〒169-0073  
東京都新宿区百人町1-17-8  
淀橋教会 HCJB係  
(※返信用に80円切手を2枚同封して下さい)

## 【ホームページのご案内】

HCJB日本語放送のホームページ(<http://japanese.hcjb.org/>)には、リスナー・コミュニケーションのためのふれあいコーナー「フォーラム」(<http://japanese.hcjb.org/forums/>)と、メールマガジンのバックナンバーを揃えた「メールマガジン e-La Voz らいぶらり」(<http://www.hcjb.org/japanese/mmz/>)のページがあります。どうぞご利用ください。

このメールマガジンは、HCJB日本語放送の管理するメール・リストに登録されている方に無料でお送りしています。このメールマガジンをご覧になってのご感想やご意見、ご要望などは、[HCJB日本語放送](#)までお送りください。

また、このメールマガジンの配信停止、配信先変更、あるいは新規ご登録も[HCJB日本語放送](#)までメールにてお知らせください。なお、メール・リストは配信先メール・アドレスのみで管理されていますので、配信先変更をご希望の場合には、現在登録されている配信先も併せてお知らせください。



Copyright © 2007 by HCJB. All rights reserved.

日本語ホームページ: <http://japanese.hcjb.org/>

Eメール: [kozaki@hcjb.org](mailto:kozaki@hcjb.org)

郵便の宛先:

Mr. Kazuo Ozaki

1920 Berkshire Pl., Wheaton, IL 60187-8050, U.S.A.